



# ともだち

〈編集・発行〉  
社会福祉法人 府中市社会福祉協議会  
府中市立心身障害者福祉センター  
〒183-0026  
府中市南町5丁目38番地  
TEL 042-360-1313 (代)  
FAX 042-368-6127  
メール fs\_mail@f-sinsyo.jp  
http://www.f-sinsyo.jp

## ふくし ぜんしん 福祉センターの前進

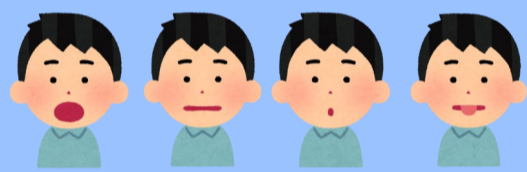
今年度は新型コロナ（COVID-19）が5類感染症となり、今まで控えていた活動も徐々に再開しています。再開するものも含め、更なる前進が出来る年にしていきたい！という願いを込めて「ともだち新聞」では福祉センターの「前進」をテーマに一年間新聞を作ります。

あゆの子では就学前までの発達に遅れやかたよりのあるお子さんを対象に、早期療育・グループ指導を行っています。再開する活動と、昨年度から開始したボランティアの方々の活動を紹介します！



### 再開した活動

おくちのまねっこしてみよう



活動の一部では職員がマスクを外して、子ども達と一緒に「おくちのまねっこ」をしたり、吹くシャボン玉を再開します。遊びの中で楽しく表情や口の形を真似したり、いろいろな口の使い方を経験したりすることで『言葉』や『人への関心』を育てます。

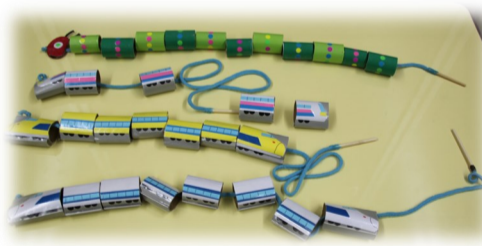
密にならないように工夫して行っていたボールプール。今年度はお友達同士と一緒に遊ぶ機会も大切にして、沢山のボールにどっぷりはまり全身の感覚をフルに使って遊びます♪

### ボランティア活動

ペープサート



電車のひも通し



クーゲルバーン



昨年度からボランティアの方々が毎月活動しています。どんなものが子ども達の興味を引き出せるのか？職員と話し合いながら玩具やペープサートを作ってくれています。興味にそっているのが、子ども達の反応がとてもよく、目をキラキラさせて楽しんでいます。

## 夏のプール

### センターからのお知らせ

《プール開放日》

▽日時 7月15日（土）から8月31日（木）  
（午前10時～午後4時）  
（第2・4・5土曜日・日曜祝日を除く）

▽対象 市内に在住の身体または知的障害のある方（介助者同伴）  
団体の方のみ予約制（電話または窓口）になります。  
団体の方の利用時間は、午後2時から4時までです。

▽雨天などで中止になる場合があります。当日の開放状況については当センターへ電話等で確認の上お越しください。



# ぜんしん 前進!!



もくひょう　む　どいよく　すがた  
**目標に向かって努力する姿** ☆  
きのうくんれん  
～機能訓練～

機能訓練では、病気やケガなどによる障害のある方に向けて「家庭」や「地域社会」の中で、自信を持って暮らしていけるように支援する“地域リハビリテーション”を行っています。理学療法・作業療法・言語療法・心理カウンセリングなどがあり、個々の目標に合わせたプログラムを提供しています。今回は訓練室の皆さんの目標に向かって「前進」しているそんな様子をお伝えします!!

## りがくりょうほう

**理学療法 (PT)** 理学療法では、身体機能、動作能力の維持・改善を目指した訓練や日常生活のアドバイス等を行っています。また、装具や車椅子の相談も行っています。

## さぎょうりょうほう

**作業療法 (OT)** 作業療法では、様々な目的を持った活動“作業”を通して身体の動きや動作を引き出し、生活そのものに活かしていけるように訓練・援助しています。

### PT訓練

PT室には、大きな窓があり街路樹や中庭の様子が見えます。花や草木の変化を見て季節を感じながら個々の目標に向かって訓練に励んでいます。



マスクを外して運動できる日が戻ってきました♪

### OT訓練

機能的な訓練以外にもアクティビティ（活動）を通して身体的に必要な動作の維持・向上を図ったり、生活していくための自信をつけていきます。



### ADL訓練 (調理訓練)

釘付きまな板や持ち手の角度を変えられるグリップ包丁、他にも便利な調理器具を使用し、調理訓練を行っています。



お弁当作りに挑戦されている方もいます!!



### PTグループ活動

いろいろと身体を動かす応用動作の活動です。競い合いながらもお互い応援して、コミュニケーションを図り、身体機能の向上も目指しています。



### 花島剛之さんの紹介

脳性まひによる四肢体幹機能障がい（両手足が不自由・電動車椅子を使用）昭和42年生まれ。平成11年より念願の一人暮らしを始める。福祉センター 肢体不自由者当事者相談員（ピアカウンセラー）。

『かばのOh!あくび〜中年編〜季節を感じながら歩いた街かどで、迷子になったばく』を出版されています。

今、僕が使っているパソコンのキーボードカバーが破れているので、カバーを買いに行ったら製造中止になっていた。理由は僕が使っているキーボード自体が製造を終了していたからだ。でも、僕は長年使っていたキーボードのボタンの位置に慣れていて、使いやすかった。出来れば買い換えたくない。でも、このままだとキーボードの間には埃がどんどん溜まっていき、キーボード自体が壊れてしまいかもしれないので、新商品を見たのだが、小さい物や、ボタンの位置が全く違う物が売っていた。勿論、その専用のカバーは当然売っているが、キーボードを変えてしまうと打ちづらくなってしまふ。それに、まだ使えるキーボードを廃棄する理由が僕には分からない。前にもキーボードメーカーの注がれる容器が壊れたので、容器だけを買に行ったら。すると、店員が「容器だけより、本体を買った方が安いよ」と言われたのだが、キーボードメーカーの本体が壊れていないのに買い替える理由が僕には分からない。

僕は出来るだけ一つの商品を長く使いたい。理由は使い勝手が良く、愛着も湧いているからだ。壊れたからといって、直ぐに買い換えたくはない。

まちかぜ  
**街の風**  
ふるものたいせつ  
その51  
かほしま 剛之  
古い物は大切に